

またみ 2022

シルバー情報

7月25日 No. 424

第2回 理事会の開催について

●本年度第2回目の理事会が7月12日(火)に開催され、下記の案件が報告されました。

- ①業務報告及び会員の入会報告
- ②安全委員会からの報告
- ③奉仕活動の実施状況
- ④腐葉土販売状況



事業実績については、5月末までは前年を上回るペースで推移していましたが、6月に入り雨による天候の影響で作業がずれ込み、また一般家庭からの受注が伸び悩んだことから、請負事業では前年度対比で40万円ほどの減額となりました。

また、6/26(日)に実施した奉仕活動については、熱中症が懸念される暑い日となりましたが、地区役員、会員の皆様のご協力により、全体の参加率は56%を超えて昨年を上回り、当初の目標を達成することができましたこと、改めて感謝とお礼を申し上げます。

なお、奉仕活動での地区長、班長さんの役割や作業の周知、ごみ回収等について課題も見えたことから、来年に向けて検証し、会議等で検討して参ります。

●配分金の振込手数料が来年4月から会員負担に!!

ゆうちょ銀行及び北見信金以外の銀行への配分金の振込手数料が、来年4月から有料となり会員の負担となります。1件につき、ゆうちょ銀行66円、北見信金以外の銀行55円を配分金から差し引くこととなります。詳細は今回配布の「お知らせ」をご覧ください。

第2回 安全委員会の開催結果について

●7/11(月)今年度2回目の安全委員会が開催され、6月までの事故状況の報告、安全就業巡回パトロール指導の実施と検証、安全推進標語の審査を行いました。



事故状況では、今年度6月末までに草刈りの飛び石事故が1件発生し、会員個々の安全意識の徹底と安全点検を再確認しました。これから受注増加の時期を迎え、さら

なる安全就業に努めていくことを確認しました。巡回パトロールは、委員3~4人を1グループとして、北見、常呂、留辺蘂の3地区を数ヶ所づつ巡回し、安全装備の確認・事前点検の徹底、熱中症対策等について検証し、それぞれの現場において万全な対応がなされていました。また、令和4年度の「安全標語」は25点の応募があり、厳正な審査の結果、下記の方々が入賞しました。

最優秀賞《1編》

● **気を抜くな 慣れた仕事も 最後まで**
西澤 憲捷(5-2)

優秀賞《3編》

- **慣れと油断のその一瞬 気を抜く作業に 潜む事故**
岩田 恵子(12-1)
- **安全は 日頃の注意の積み重ね 皆で目指そうぜ口災害**
高橋 誠(4-3)
- **あと少し あせる気持ちは 事故のもと**
南保 稔(事務局職員)

入選《4編》

- **大丈夫と思う気持ち事故の元 安全優先で安全就業**
丸山 政二(3-3)
- **安全就業 家族の笑顔 待つ我が家**
(事務局職員)
- **なれとうっかり 再度の確認 事故防止**
(事務局職員)
- **あいさつ 声かけ 今日笑顔で安全就労**
(事務局職員)

応募された皆さん、大変ありがとうございます。入選された方、応募された方には記念品を用意しておりますので7/25以降事務所にしてお受け取り下さい。

小雨降る中、パークゴルフ大会開催される

恒例の互助会主催によるパークゴルフ大会が36名の参加のもと、7/17(日)に端野グリーンクアパークゴルフ場で行われ、小雨模様の中、好スコアでの熱戦が繰り広げられました。最高グロス89でした!!

- **優勝** 菅原 富士雄 ● **準優勝** 小野 繁治
- **3位** 吉川 良夫 ● **4位** 進 敬
- **5位** 田村 武志 ● **6位** 田村佐代子
- **ホールインワン賞** 沢田、藤井、太田、田村、松本 仙北谷、田村、菅原、坂井

第1回 地区長会議開催予定

8/18(木)に第1回地区長会議が開催されます。
● 奉仕活動の結果について
● 10/16「シルバーの日」の取り組みについて
● 互助会行事について
地区長さんはお盆中ですが、忘れずに出席願います。



安全委員会からのお知らせ

《目指すは、持続可能な安全対策!》
sustainable safety management



● 仕事や学習を通して能力を向上させることは重要です。

この能力とは、テクニカル(技術的)・メカニカル(機械的)な知識と技量を指します。課題となるのは、歳を取ることに伴う認知機能と体力の低下です。(老化現象と表現されています)我々には避けられない現実的な問題です。

一般的には脳の疾患を伴わなくても、60歳を超える頃から徐々に認知機能の低下は始まるそうです。加齢による脳の老化現象とされています。

認知機能の低下は、正常な体の働き方に制限(ブレーキ)をかけ反応が鈍くなりがちになり、また判断力や記憶力の低下も招きます。

この事は、共同作業の現場において人数分の人的危険因子(インシデント)が伴うこととなります。作業手順や注意点等は、全員のコンセンサスが最重要です。個々においてスキルアップ(技能向上)を目指す事は、認知機能低下の改善に寄与するので頑張りたいものです。学習と実践の反復が最も重要で、試行錯誤をしながらも脳をよく使うということが、より安全につながるという事です。 《安全委員 伊藤 功三》

北見市介護福祉課からのお知らせ

《夏場のマスクは熱中症の危険性を高めます!》

● 新型コロナウイルス感染症の予防対策として、マスクは欠かせないものとなっています。一方で夏場にマスクをすることで、熱中症を発症する危険性が高まることを皆さんご存じでしょうか?

マスクをつけることで顔の半分が覆われてしまうため熱が身体にこもりやすくなってしまいます。

特に、65歳以上の高齢者は、暑さや水分に対する感覚機能や暑さに対する身体の調節機能も低下するため、脱水や熱中症になる可能性が高くなります。



厚生労働省では屋外での散歩や通勤、通学等において、マスクの着用は必要ないと周知しています。特に運動時にはマスクを外すように心がけましょう。

また、屋内でも人との距離(2m以上を目安)が確保できて、会話をほとんど行わない場合は、マスクを着用する必要はないとされています。

屋内でマスクをする場合は、エアコンや扇風機の使用や換気により温度や湿度を調整して、暑さを避けるようにしましょう。

マスク着用による感染予防も大切ですが、熱中症の危険性があるということも日々意識しながら、水分補給や室内の温度・湿度調整を行い、熱中症を予防しましょう。

【お問合せ先】
北見市保健福祉部介護福祉課 ☎ 25-1144

6月の事業実績

	当月末	入会	退会	前月末
男性	539	11	0	528
女性	181	2	1	180
合計	720	13	1	708

	当月	前年同月	当年累計	前年累計
公共	103	107	234	212
民間企業	226	237	562	578
一般家庭	506	629	1,104	1,100
独自事業	2	2	4	5
合計	837	975	1,904	1,895

	当月	前年同月	当年累計	前年累計
公共	11,931	11,826	27,768	26,657
民間企業	24,322	24,207	63,437	64,388
一般家庭	8,866	10,369	16,236	16,653
独自事業	77	105	479	623
合計	45,196	46,507	107,920	108,321

	当月	前年同月	当年累計	前年累計
派遣事業	2,604	2,859	8,565	9,400

5. 6月末の就業率
70.56% (累計75.83%)
(前年同期 67.85% 累計73.39%)

事務局だより

■ ここに来て、新型コロナの新規感染者が急増しています。いよいよ第7波の到来でしょうか。

これから夏休みやお盆、帰省シーズンを迎え、行動制限が無い中、『自分の身は自分で守る』を心掛け、引き続き感染対策を徹底しましょう。

■ 本格的な夏を迎え、今年は雨の日が多く草刈り、草取りの依頼が殺到しています。会員の皆さんは日々仕事に追われ大変な状況だと思いますが、何よりも健康が一番です。体調管理に十分気を付け、無理をせずマイペースで作業に当たってください。時には休息も。

■ 最近、発注者(お客さん)との対応について、「言ったとおりやってない」「前回よりも代金が高い」「時間がかりすぎる」などの苦情やトラブルがあります。お互いの思い込みや行き違いもあるかと思いますが、作業前には必ず相手との打合せや説明をしっかりと行い、気持ち良い仕事を心掛けましょう。

● 発行日 令和4年7月25日(毎月1回)
● 発行者 (公社)北見市シルバー人材センター

| (連絡先) シルバー : 23-6000 土日 : 23-1433 |